

You are invited to

# RENESAS AUTOMOTIVE DAYS 2021

オンライン・ライブ・セッション | 10月6日~12月1日



この度、ルネサスは無料オンラインイベント『Renesas Automotive Days』を開催いたします。

本イベントでは、当社エグゼクティブ、テクニカルエキスパートや厳選されたパートナーより、CASE（コネクテッド、自動化、シェアリング、電動化）時代における10本以上のオンライン・ライブ・セッションを提供いたします。

コネクテッド、AD/ADAS、コックピット、xEVの開発工数の低減につながるトータルソリューションをご紹介します。

日付	時間	場所	参加費用
10月6日(水), 10月20日(水), 11月4日(木), 11月17日(水), 12月1日(水)*	13:00 から	オンライン開催	無料

\*バーチャルセッションは3ヶ月間にわたって、様々なトピックで5回開催されます。ご登録いただくことで、全5回へご参加可能になります。

[登録はこちらから](#)

▼ 詳しいセッション詳細は次のページでご確認ください ▼

## Automotive Day 1 – CASE時代に関連するキーノート及び戦略

日時	概要	スピーカー
10月6日 13:00-13:20	<b>CASE時代におけるルネサス車載事業の取り組み</b> コネクティビティや自動運転、電動化といったメガトレンドは、COVID-19の世界的流行の中でも今後とも力強く成長を続けています。特に電動化においては、脱炭素化や、SDGsの対応が近年加速する中で、その必要性が強く問われています。このような背景のもと、自動車のE/Eアーキテクチャが今、大きな進化を遂げようとしています。このセッションでは、自動車を取り巻くこのような環境変化に対して、ルネサスの取り組みと、いかにお客様をサポートさせていただくかをご紹介します。	 <b>片岡 健</b> 執行役員 兼 オートモーティブソリューション事業本部長 ルネサスエレクトロニクス株式会社
10月6日 13:20-13:50	<b>CASE時代におけるルネサス車載デジタルプロダクト戦略</b> クルマのIoT化が進み、また安全運転支援も高機能化する中、新しいアーキテクチャに対応するための先進的・革新的なソリューションが求められています。一方、持続可能なクルマ社会を実現する上でソフトウェアアップデートは不可欠であり、ソフトウェアの開発工数/コストが大きな課題となっています。 このような市場変化に対応するルネサスのSoC/MCUコア技術と開発環境、そしてエコシステムパートナーと連携したソリューションをご紹介します。	 <b>吉田 直樹</b> 統括部長 車載デジタルマーケティング統括部 オートモーティブソリューション事業本部 ルネサスエレクトロニクス株式会社
10月6日 13:50-14:20	<b>CASE時代におけるルネサス車載アナログプロダクト戦略</b> 自動車業界ではCASEのキーワードで語られる、コネクテッド、自動運転、シェア、電動化の大きなトレンドがあります。ルネサスではE/Eアーキテクチャを加えてCASE+Eを大きなトレンドとして捉えています。CASE+Eによる自動車業界の変革により、これまで以上に開発リソースが必要となり、開発スピードも課題となっています。また、新興メーカーの参入や、新興国で新たな自動車メーカーが立ち上がってきていることから、システムレベルのソリューションにより、お客様が開発に要するコスト、期間、難易度を緩和する提案が求められています。 これらの状況を踏まえ、このセッションでは、アナログ・パワー半導体のソリューションの紹介に加え当社がウィニングコンビネーションと呼ぶ、すぐに評価可能なスターターキットや、ECUのリファレンスデザインについて紹介いたします。	 <b>帰山 隼一</b> 統括部長 車載アナログプロダクトマーケティング統括部 オートモーティブソリューション事業本部 ルネサスエレクトロニクス株式会社




## Automotive Day 2 – コネクテッド

日時	概要	スピーカー
10月20日 13:00-13:25	<b>Single-Chip Gateway Solution with Rich Connectivity to Enable Next Generation Car Server</b> ADASや自動運転の実現に向けて、車載用ゲートウェイの重要性が高まっています。 飛躍的に増加するデータ量に対応するため、車載ネットワーク内のデータを安全かつ確実にルーティングする必要があります。 本セッションでは、高度な通信機能とセキュリティ機能を備えた車載用ゲートウェイの新製品をご紹介します。	 <b>日野 雄太</b> 技師 車載SoCマーケティング部 車載デジタルマーケティング統括部 オートモーティブソリューション事業本部 ルネサスエレクトロニクス株式会社
10月20日 13:25-13:40	<b>次世代コネクテッドカーにおけるE/Eアーキテクチャを構築するアナログソリューションのご紹介</b> このセッションでは、車載スイッチのインテリジェント化に寄与するIPD(Intelligent Power Device)で構成された配電ボックスソリューションと次世代E/Eアーキテクチャのコネクテッドゲートウェイを構築するR-Carに最適であるPMIC(Power Management IC)、及びルネサスのキーデバイス群を搭載したリファレンスシステムで、お客様の製品開発を加速し、早期市場投入を支援するシステムソリューションであるウィニングコンビネーションについてご紹介いたします。	 <b>石井 幹彦</b> 主任技師 車載アナログマーケティング&先行開発部 車載アナログプロダクトマーケティング統括部 オートモーティブソリューション事業本部 ルネサスエレクトロニクス株式会社
10月20日 13:40-13:55	<b>車載用ゲートウェイ新製品に対応したAutosar Platformのご紹介</b> 車載用ゲートウェイ新製品に対応したAutosar Platformとして、AUBIST Classic Platform, AUBIST Adaptive Platform, AUBIST Hypervisorについて紹介します。	 <b>池田 将臣</b> セールス&サービスユニット 株式会社オーバス ルネサスパートナ
10月20日 13:55-14:10	<b>質疑応答(ライブ)</b>	


## Automotive Day 3 – AD/ADAS

日時	概要	スピーカー
11月4日 13:00-13:25	<b>高性能な物体認識技術(ディープラーニング)と低消費電力の両立に向けたOEMジレンマの解消と機能安全対応</b> 自動運転において、Computing powerを必要とするディープラーニングの低消費電力化は重要な要素の1つです。R-Car Vシリーズでは高性能な物体認識技術と低消費電力の両立を実現、また機能安全対応も兼ね備えたADAS/ADIに最適な製品となります。 本セッションでは、R-Car V3x製品の特長に加え、計画中のソリューションについてもご紹介いたします。	 <b>初山 剛義</b> 担当課長 エコシステム・ビジネス推進部 車載デジタルマーケティング統括部 オートモーティブソリューション事業部 ルネサスエレクトロニクス株式会社
11月4日 13:25-13:40	<b>先進運転支援&amp;自動運転システム向けアナログソリューションのご紹介</b> このセッションでは、ADAS & Autonomous Drivingシステムに不可欠なセンサーソリューション(Radar, Lidar, カメラ)を中心としたアナログ製品、及びルネサスのキーデバイス群を搭載したリファレンスシステムで、お客様の製品開発を加速し、早期市場投入を支援するシステムソリューションであるウィニングコンビネーションについてご紹介いたします。	 <b>堤坂 康博</b> シニアプリンシパルスペシャリスト 車載アナログマーケティング&先行開発部 車載アナログプロダクトマーケティング統括部 オートモーティブソリューション事業本部 ルネサスエレクトロニクス株式会社
11月4日 13:40-13:50	<b>車載SoC(R-Car)向け開発コンサルティングサービスのご紹介</b> R-Carオンラインコンサルテーションは、R-Car V3HおよびR-Car V3Mに関するさまざまな相談を受けられるサービスです。R-Carを初めて検討されるお客さまの相談や、R-Carを使った画像認識やディープラーニングの学習や評価環境の構築などお客さまの状況に合わせて、さまざまな解決策を提案します。この車載SoC向け開発コンサルティングサービスにより、お客さまの導入期間の短縮や課題の早期解決に貢献します。	 <b>諏訪 充</b> 第一設計部 ソフトウェア・デファインド・ソリューション本部 組み込みエンジニアリング事業部 株式会社 日立産業制御ソリューションズ ルネサスパートナ
11月4日 13:50-14:00	<b>自動運転L3以上達成を目指した7チャンネル入力システム</b> 各種物体検知における単眼カメラを使った7チャンネルネットワークのご紹介 -7チャンネル入力による360度物体検知 -SVM (Surround View Monitoring) システムによる自動駐車機能(FSD, PSD, AVP) -測距精度の向上	 <b>佐藤 寿洋</b> ゼネラルマネージャー ストラディジョン日本支社 ストラディジョン株式会社 ルネサスパートナ
11月4日 14:00-14:15	<b>質疑応答 (ライブ)</b>	

## Automotive Day 4 – コックピット

日時	概要	スピーカー
11月17日 13:00-13:25	<b>Higher integration with R-Car Gen3e for Car Infotainment, Digital Cluster, and Integrated Cockpit</b> 特にエントリーからミッドレンジのIVIおよびデジタルクラスターシステムについては、BOMや開発コストを最小限に抑えるなど更なる低コスト化のニーズが高く求められています。 新製品のR-Car Gen3e SOCは、これらのニーズに対応し、より高いシステムパフォーマンスと強化された機能統合、高速ブート、およびFuSa機能と共に市場で実績のあるGen3からのシームレスなアップグレードパスを提供します。 プレゼンテーションでは、R-Car Gen3eのラインナップを紹介し、組み込みのリアルタイムCPUコア、その他のハードウェアアクセラレータ、および関連するソフトウェアパッケージに基づいて、より高度な統合と機能安全を実現する方法のさまざまな例を示します。	 <b>富田 充智</b> 担当課長 車載SoCマーケティング部 車載デジタルマーケティング統括部 オートモーティブソリューション事業本部 ルネサスエレクトロニクス株式会社
11月17日 13:25-13:35	<b>IVI/Cluster システム向けアナログソリューションのご紹介</b> エントリーからミッドレンジのIVIおよびデジタルクラスターシステムについては、BOMや開発コストを最小限に抑えるなど更なる低コスト化のニーズが高く求められています。 ルネサスではお客様の設計を加速し、短期間での市場投入、BOMや開発コスト低減を可能にする最適な製品の組み合わせ「ウィニング・コンビネーション」を提供しており、本セッションではIVIおよびデジタルクラスターシステム向けR-Carと当社Analog製品を組み合わせたソリューションを中心に紹介いたします。	 <b>奥田 益央</b> 課長 車載アナログマーケティング&先行開発部 車載アナログプロダクトマーケティング統括部 オートモーティブソリューション事業本部 ルネサスエレクトロニクス株式会社
11月17日 13:35-13:50	<b>Driver Monitoring System向け R-Car最新ソリューションのご紹介~OpenCLによるGPGPU活用</b> 昨今の車載トレンドにおけるDMS搭載のマーケットニーズへ対応する、R-Car Gen3/Gen3eの新たなソリューションとしてCPUからGPGPUへの処理オフロードについてご紹介いたします。当ソリューションは、CPU負荷の軽減と共に、DMS搭載システムのリソースの最適化を図ります。	 <b>大楽 竜也</b> 主任 モビリティソリューション事業部 NECソリューションイノベータ株式会社 ルネサスパートナ
11月17日 13:50-14:05	<b>質疑応答 (ライブ)</b>	

## Automotive Day 5 – xEV

日時	概要	スピーカー
12月1日 13:00-13:40	<b>xEV市場へのシステムソリューションのご紹介</b> xEV市場は環境問題への意識の高まり及び政府のCO2削減政策により大きな成長が見込まれています。本セッションではxEVのキーシステムであるインバータ及びバッテリーマネジメントシステムへのルネサス製品及びお客様の開発を加速させるシステムソリューションであるウィニングコンビネーションのご紹介をいたします。	 <b>鈴木 有一</b> 課長 車載アナログマーケティング&先行開発部 車載アナログプロダクトマーケティング統括部 オートモーティブソリューション事業本部 ルネサスエレクトロニクス株式会社
12月1日 13:40-13:55	<b>質疑応答 (ライブ)</b>	

・講演内容は予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。